



毎月一日発行 定価一年送料共500円 発行所 宗像大社 福岡県宗像郡玄海町 電話 宗像26番

# うららかな春の大祭

春の大祭は四月一日、二日の二日間盛大に行なわれた。今年も暖冬のため寒波が襲来したが、三月下旬に遠のいて、急速に春が早くやってきました。境内の桜もはらりと咲き始めて文字通り小春日和に恵まれたお祭りでありました。



境内の情景

宗像大社御用達 神輿装束具 松島神輿製作所 京都市下京区北小路通新町西入 電話 〇七 八八六九番 振替口座東京一五八九一番

## 宝物館本館落成引渡式

四月廿日午前十時、宝物館本館の建築落成引渡式が行なわれた。落成式は、宗像大社本館の落成式に併せて、四月廿日午後二時、宝物館本館の落成式が行なわれた。



宝物館本館落成引渡式の様子

## 大はりきり春祭剣道大会

春祭大祭の春祭行事の一環として去る四月五日、宗像大社春祭大祭剣道大会が催された。主催は宗像大社剣道部、後援は西日本新聞社、KBC、RKB、出光興産、その他博多の各商街や有名商店であった。

中学のチームの対戦となった。鶴屋をのんで闘ったが、惜しくも中学生が敢闘精神に賞賛があつた。優勝戦に破れたとはいえず、大社に初めて四回に及ぶ勝利を挙げた。優勝戦に破れたとはいえず、大社に初めて四回に及ぶ勝利を挙げた。



剣道大会の試合風景

## 阿蒙少言

或る土曜日の夜、旗が翻っている。或る会社の旗の日の丸が動いている。春斗がどうも奇妙な言葉が響き渡されたが、春斗はそれを見かねて、春斗の足元を蹴り倒した。春斗はそれを見かねて、春斗の足元を蹴り倒した。

## 御礼

当社の春祭大祭にありまして御高配を賜り、誠に厚く御礼申し上げます。昭和三十九年四月 宗像大社

## 落第志願者

カンニングをしたり、専門工作をししたりして、合格した功を、校長に前代未聞の落第志願書を提出した。問題だけには職員会議で決着した。問題だけには職員会議で決着した。

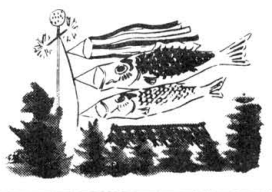
## 阿蒙少言 (白雲)

山田 吉田 佐一郎 手光 中村 吾郎 明けぬけにうれしくもつづく 古い白粉にうきまもつづく 神楽 磯船 梅の花咲きさけり神楽の東風 吹きかた 穴守府の 大濠 江崎 琴子 春斗が山のかたのたすま 津屋崎 麦野 時雄 七色繭糸を紡ぎ七種稲穂を 年々繭糸を紡ぎ七種稲穂を 田熊 北村 てい 人生の岐れ路の我を養ひし朝 天地に光あふれ物智の生の命 宮田 北原 信夫 春斗が山のかたのたすま 宮田 北原 信夫 春斗が山のかたのたすま





宗像大社歌詠  
俳句作品集(五)



- 津屋崎 吉野 享志  
燈台に沈下の花の影響終る  
● 浪田しげ  
春の夜の時はばかりがコソコソ  
● 安部真佐子  
音のない波紋がくさくさ  
● 勝田 光一  
風光る庭師がほみ鳴り響く  
● 井浦 良介  
終電車の灯を細かく揺る  
● 増田 武光  
駭駭が汚れた春朝のかた添人達  
● 占部 河童  
水濁む磯さげやへくの沖開く  
● 久羽 文王  
石塔の日の逆光に草矢射る  
● 西住喜三郎  
東風強し呼ばに息づく機音  
● 香立喜一郎  
工場裏の水動がけに機響  
● 東郷 小野 花居  
境内の乙女袴に掃き清め  
● 小野 淡坡  
離客をよみて早王の詠かな

企業に於ける人づくり (完)

出光 佐三

それから、外国は日本人の... (Text continues with an analysis of the Japanese corporate environment and the need for human resources development. It discusses the transition from traditional values to modern management practices, emphasizing the importance of creating a supportive environment for employee growth and innovation.)

日本青年に課せられた世界的使命

水間潤精

いまも野田一先生が話して... (Text discusses the global mission assigned to Japanese youth, particularly in the context of post-war reconstruction and international relations. It highlights the need for young people to possess a global perspective and leadership skills.)

神詣でのあれこれ (完)  
片岡 道信  
木が繁り、そのすべに寄木... (Text is a collection of observations and anecdotes related to religious pilgrimages (shikigumi) and local customs. It describes various scenes and rituals with a focus on the natural and cultural elements of the region.)

あゝ常陸丸 (二)

旅順に向つた艦隊は二月日夜... (Text continues the narrative of the '常陸丸' (Hongo Maru) incident, detailing the military movements and the political and social implications of the event during the Manchurian Incident.)

日本の民主々義 戦前の場合 (その三)

天野 健

せられ連戦連勝を打破... (Text is an analytical piece discussing the state of democracy in Japan before the war. It examines the political landscape, the role of the military, and the challenges faced by democratic movements during that period.)

我楽苦多告知板

近頃、子供達の間で... (Text is a public notice or advisory board for children, discussing contemporary issues such as children's education, leisure activities, and social norms. It aims to provide guidance and information to young readers.)